

# 議会だより



第6回町民運動会



一般質問 .....	3
議決の結果 .....	10
平成19年度決算認定 .....	12

## ばい煙・粉塵・騒音等に関する要請決議

県当局におかれましては、久米島町の住民福祉の向上に格別のご高配を賜り深く感謝いたしている次第であります。

さて、兼城港は久米島町の海の表玄関口として、島の経済や生活を支える地方拠点港として大きく寄与しております。

しかし、兼城区民は、港湾が拡張されフェリー停泊位置が変更になった時点から、ばい煙が沿岸付近住宅に飛来し、精神的、肉体的に被害が生じている現状であります。

県においては、ばい煙・粉塵・騒音問題等、兼城区民が日々苦慮している実情と生活不安についてご賢察の上、公害防止について何分のご処置を賜りますようお願いいたします。

町議会も、昨年8月21日に兼城区民の事情聴取を行い、集落の民家を調査し、家の軒下、窓ガラス等にすすが溜まって真っ黒くなっている状況を確認しました。

又、県が設置した防塵ネットもそれほど効果がなく、風通しも悪く、過酷な日常生活を強いられ、誰の目にも明らかに深刻な事態であり、住民の生活の夢は完全に破られています。

去った、9月9日に兼城港ばい煙調査結果説明会がなされましたが、2～3日の調査をただけの説明会であり、地元が納得するまでには至っていない。

よって、久米島町議会は、抜本的解決策として、フェリー停泊位置を以前の場所（西側バース）に戻すことと、改めて環境アセスメントの実施を強く要請します。

以上、決議する。

平成20年9月26日

沖縄県島尻郡久米島町議会

【提出先】

沖縄県知事

# 一般質問

本定例会での一般質問は、9月11日に8名が登壇しました。

## 施設管理について

管理者制度等を含めて、次年度に向けて検討する



宮田 勇 議員

宮田議員 兼城港ターミナルの管理状況が悪いと地域からの苦情がある。どのよう

な委託管理契約なのか伺いたい。

平良町長 兼城港湾ターミナルビル施設内外の管理及び清掃、不法占拠物件の除去、管理日誌の記録の委託業務であります。

宮田議員 どのような管理体制なのか明確に示してほしい。

大城施設管理課長 委託

## 観光名所の整備について

観光関連の事業メニューが探せれば対応したい

宮田議員 トクジムの鳥の口的段階と手すり、頂上の柵が腐食して決壊し危険である。早急に整備が必要であると思うが、当局の見解を伺いたい。

平良町長 ご指摘のとおり危険な箇所があり、応急的に対応はしましたが、大幅に整備するには事業メニューの有無などすぐに実施することは非常に厳しいと思います。

宮田議員 この箇所は大変景観の良い、またホエールウォッチングもできる名所でありますので、早急に予算を工面して優先的にやってほしい。

平良町長 この場所については将来的にゴルフ場ができなにか模索をしている最中であり、その計画の中で整備できるように努力し、観光関連の事業メニューが探せれば対応したい。

仲村渠総務課長 ご指摘のとおり不十分な点があったことは否めない事実である。今後の管理については、指定管理者制度等を含めて、次年度に向けて検討していきたい。

大城施設管理課長 委託



トクジム鳥の口（階段）

## B & G 海洋センターの活用について

プールは閉鎖し、体育館は改修し、  
バットングゲージとして活用する。



幸地良雄 議員

幸地議員 B & G 海洋センターは、平成十七年度から閉鎖されている。特にプールについては、平成十八年度中で修繕して利用することで補正予算を確保したにも関わらず、活用せず今日に至っている。体育館は撤去することになっているが未だ放置されており、今後どのように活用していくか、はつきりした考えを示してほしい。

平良町長 B & G 体育館の解体について検討したが仲里総合グラウンドに設置し

であるバットングゲージの代用として、又通年において町民が利用出来る施設として改修し活用する考えである。プールの修繕については、御指摘のとおり十八年度は見送り十九年度予算要求の段階で設備の再度調査を行った結果、改修箇所が増え予算の捻出が困難となり利活用を断念した。

比嘉教育長 町民の健康増進、子供達の泳力の増強には是非必要だということは認識している。

ルがない、不公平とは思わないか。

幸地議員 大岳小学校、清水小学校にはプールがあるが旧仲里側小学校四校には一箇所もプー

幸地議員 大岳小学校、清水小学校にはプールがあるが旧仲里側小学校四校には一箇所もプー



B & G 海洋センター

## 島の学校あじま一館について

### 単年度赤字経営



上里総功 議員

上里議員 平成十九年度六月オープンしましたあじま一館は、久米島の豊かな自然や文化、産業を地域の人々や島を訪れる観光客に紹介する体験型交流施設の拠点として、久米島町初のNPO法人「NPO法人島の学校久米島」が運営をしている。現在の経営状況は……

四五千円で、次期繰越収支差額は九〇六二千円となっている。  
単年度赤字については、法人設立年度並びに「あじま一館」の指定管理運営初年度にあたり、準備期間が短く、新規事業展開などの営業の出遅れが主な要因である。

上里議員 入域観光客数は何万人を見込んでの計画か、また、一般ボランティアの現在の活動状況は。

平良町長 NPO 法人「島の学校久米島」の平成十九年度経営状況は、収入が二八、九四四千円、支出三〇、七二七千円で、一七、八万三千円の単年度赤字となっており、前期からの繰越額が一〇、八



あじま一館

## 民泊事業について

### 観光商品造成の中において 関係者で協議する

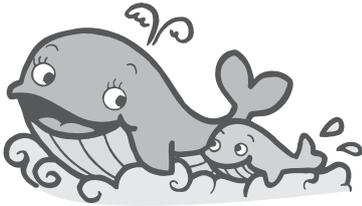


仲村 昌 慧 議員

仲村議員 近年、小・中・高等学校の修学旅行で「体験型学習」が全国各地で取り組まれている。伊江村では五年前から観光協会が主体となって民泊事業をスタートさせ、今では年間二万人を超える修学旅行生が島を訪れ全国的にも注目されている。

大田副町長 民泊事業については、観光振興の面での手法として良い企画だと思ふ。久米島における民泊施設の現状は、ホテルや民宿等の稼働率がまだまだであり、その対策に取り組んでいるところである。民泊事業導入については、観光商品造成の中において関係者で協議を重ねていきたい。

本町でも「島の学校」で体験事業やホームビジット等に取り組んでいるが、民泊事業についてはどのように考えているのか、副町長に伺いたい。



## 冠婚葬祭の簡素化について

### 各団体と連携し運動を広げていけるよう支援したい

仲村議員 冠婚葬祭の簡素化については、町婦人会が中心となって推進してきたが、各々の習慣の違いがあつて完全に定着されていない状況である。島を統一した冠婚葬祭の簡素化に定着させる必要があると思ふが、行政が中心となって推進する考えはないか、町長に伺いたい。

平良町長 冠婚葬祭の簡素化については、町としても非常に必要なことだと考えている。推進については、民間レベルで進めていった方がよいと考える。婦人会が中心になって区長会、老人クラブ、青年会等の各団体と連携して運動を広げていけるよう行政も支援したい。

## 議会傍聴のご案内

次回の定例会は、12月17日～19日の予定です。傍聴ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

議会へのご意見、ご要望なども併せて承っております。

久米島町議会事務局 (098) 985-7128

# 久米島産のカブトムシ、クワガタムシの 保護対策について

## 県の指導を仰ぎながら、対応していきたい



崎村正明 議員

崎村議員 ここ数年、島の

山中でカブトムシ、クワガタムシの姿が見られなくなっており、久米島産のクワガタが販売目的なのか不明だが大量に島外に持ち出されている情報がある。希少な生物と言われており、島の財産、宝です。わずかな面積の島で乱獲が見逃されているとすれば即、絶滅につながりかねません。行政として早急に調査し保護対策を講じるべきだと思う。当局の見解を伺いたい。



比嘉教育長 今後の対策として、文化財、環境保全、自然公園法等の関連法により規制が可能かどうか、県の指導を仰ぎながら対応していきたい。

崎村議員 県の指導を仰ぐまでもなく町独自に調査分析し、激減が確認できれば増殖するなど早急な監視及び対策はとれないものなのか、質問趣旨の島外への不法持ち出しについて焦点を絞って、ぜひ早めの対策をお願いしたい。

# 学校図書館の図書整備について

## 国が定める標準冊数は、十分基準を満たしている

崎村議員 (1)図書購入費が各学校にどのように配分されているか。また、その場合の基準・方針はどのようなになっているか。(2)各学校が整備すべき蔵書は十分か。

比嘉教育長 予算配分は企画財政課より毎年示された枠配分内で予算編成し図書購入費は、一律の基本額を基に生徒数を考慮して予算編成を行い、また、各学校の整備すべき標準は十分基準を満たしている。

崎村議員 枠配分はいくらか。

佐久田教育課長 教育課及び自然文化センターを含めて四千六百万余りあり、両課で必要に応じて予算編成している。

崎村議員 標準冊数は十分基準を満たしている根拠は何か。

佐久田教育課長 国が定める標準冊数以下の学校は少なく、多いところで約三倍とか一・五倍と十分基準を満たしている。

崎村議員 国が市町村に交付税として財政措置した図書購入費を他の目的に利用していないか。



# ヘルパー養成講座の開講について

## 広域連合の介護事業等で検討



平良義徳議員

平良議員 本町では離島で

あるが故に若者の島離れに伴い、出生率の低下など益々高齢化に拍車がかかり、医療・保健・福祉の需要が高まる一方で有資格者の人材確保が急務である。高齢社会に対応していくには、看る人、看とられる人のバランスが必要である。これからも福祉の仕事が急激に増えてくると予想されるので先駆けてその準備をし、又福祉現場での有資格者の知

識が質の良いサービスの提供にもなり、町民にも福祉に対する意識、関心をもたせる為にも、ヘルパー養成講座の開講計画はないか、伺いたい。

平良町長 本町では医療等を含め福祉専門職の不足から、各福祉サービスの充実が図られない状況である。福祉行政の推進が必要であり沖縄県介護保険広域連合の介護事業メニュー等でヘルパー養成講座の開設がでないか検討していく。



### 一般質問通告一覧表

**宮田勇議員**

- 一、施設管理について
- 一、観光名所の整備について

**幸地良雄議員**

- 一、B & G 海洋センターの活用について

**上里総功議員**

- 一、島の学校あじまー館について

**仲村昌慧議員**

- 一、民泊事業について
- 一、冠婚葬祭の簡素化について

**崎村正明議員**

- 一、久米島産のカブトムシ、クワガタムシの保護対策について
- 一、学校図書館の図書整備について

**平良義徳議員**

- 一、ヘルパー養成講座の開講について

**饒平名智弘議員**

- 一、小中学校の用務員廃止について
- 一、堆肥工場について

**宇江原総清議員**

- 一、鳥島射撃場の早期返還と自衛隊問題について
- 一、コンクリート護岸の撤去とこれに伴う潮防備保安林の植栽等について（河川問題を含む）
- 一、赤土対策について
- 一、町立中央保育所の民営化について

## 小中学校の用務員廃止について

### 用務員配置は厳しいものとする



饒平名智弘議員

**饒平名議員** 小中学校の用務員廃止をして、約一年になりますが、そのことについて学校現場からの意見を調査したことがあるか。これまで用務員が行っていた仕事を教務・事務員などがやって、本来子どもたちと接する時間や教材研究等あるいは部活動の指導にあたっていた時間が取れなくなつたという意見があり、そのことは、直接子どもたちに



マイナスをもたらすことと  
思われる。今後、改善する  
考えはないか、伺いたい。  
**比嘉教育長** 昨年十月から  
学校用務員を廃止し、現場  
の先生方に用務員の行つて  
いた業務をお願いしたこと  
で負担が増えているわけ  
ですが、校長以下先生方の御  
理解を得ているものと解し、  
あえて学校現場の意見等の  
調査は行っておりません。  
また、今後においても財政  
が好転しなければ用務員配  
置は厳しいものと考えます。

## 堆肥工場について

### 採算が取れるように運営していく

**饒平名議員** 堆肥工場は、  
いつから運用開始し、経営  
はどが行うのか。その経  
営計画と採算は採れるのか、  
伺いたい。

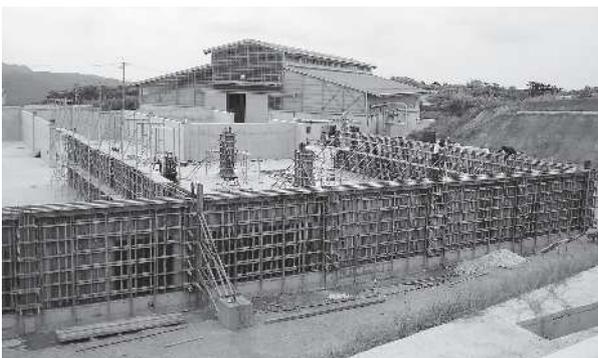
**平良町長** 今期製糖期から  
堆肥の原料であるケークト  
ラッシュや家畜排泄物等を  
受け入れて堆肥の製造を始  
めていきたいと考えており  
ます。完熟堆肥の販売につ  
いては、四月以降になる予  
定です。運営については、

今後、関係者と  
具体的な協議に  
入りますが、採  
算が取れるよう  
運営していく計  
画であります。

**饒平名議員** 町  
長は採算の取れ  
るように運営し  
ていくと計画で  
は言っています  
が、バーデハウ  
スやあじまー館

みたいに赤字にならないよ  
うに運営してほしい。宜野  
座の堆肥センターの資料に  
よるとだいぶ赤字である。  
町は危機感をもって採算の  
採れる運営・経営をやつて  
ほしい。

**平良町長** 私の政策である  
循環型の社会をつくるとい  
うものの一貫でもあり、町  
にとつてはなくてはならな  
い施設だと思う。



堆肥センター

## コンクリート護岸の撤去について

当時のニーズに基づいて  
造られたものと考えている



宇江原総清議員

られたものと考えている。

がらコンクリート護岸について、当時そう思っ

宇江原議員（町長に対して

たという事を理解いただき

後援会会報を示し、前回町

たい。私の政治信念は、情

長選挙公約の一つである冒

熱、信念、実行と、この三

頭の内容を確認し）町長も

つの言葉でやっている。

平良朝幸後援会の会報であ

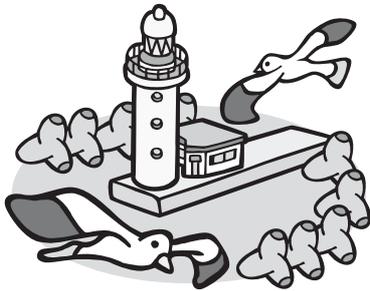
ることを認めている。

平良町長 自分の信念に基

づいてやっている。残念な

であり、コンクリート護岸  
を止め、海岸線をもとの砂  
浜海岸に再生する、同時に  
三面張りやケンチブロック  
の河川をもとの河川に戻す  
ことが大事。

平良町長 再三これまで答  
弁したとおり、コンクリー  
ト護岸と潮害の因果関係は  
分かっていない。三面コン  
クリートの河川について、  
当時のニーズに基づいて造



## 自衛隊問題について

### 国を防衛するために必要

宇江原議員 陸上自衛隊第

六高射特化群に対する空港

北側での町有地の使用許可

について、町長は議会に説

明した上で私の判断で使用

許可を行ったとのことだが、

議員に知らされたのは六月

二五日、定例議会終了後の

一五時三〇分頃だった。自

衛隊から使用許可申請が提

出されたのが六月二日、議

会に事前に説明したとのア

リバイづくりだ。議会での

質問の機会を与えられな

かったのは残念だ。

仲村渠総務課長 自衛隊が

日本の国を防衛するために

配置され、その能力の維持

を図るためにはどうしても

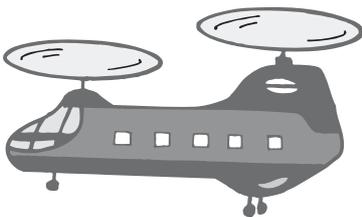
訓練も必要なものであると

いうことで、特にそれが町

民にとって不利益を伴うも

のでなければ当然国民とし

て町民として協力が必要。



## 議 決 の 結 果

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果
議案第29号	沖縄県町村土地開発公社定款の一部変更について	平成20年9月12日	可 決
議案第30号	久米島町ふるさと寄付金積立基金条例について	平成20年9月12日	可 決
議案第31号	真泊カーフェリーターミナル条例を廃止する条例について	平成20年9月12日	可 決
議案第32号	平成20年度久米島町一般会計補正予算（第3号）について	平成20年9月12日	可 決
議案第33号	平成20年度久米島町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	平成20年9月12日	可 決
議案第34号	平成20年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第2号）について	平成20年9月12日	可 決
議案第35号	スハラ地区2号調整池補修工事請負契約について	平成20年9月12日	可 決
議案第36号	久米島町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第37号	久米島町職員の育児休業に関する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第38号	久米島町地域集会施設及び農村公園条例の一部を改正する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第39号	久米島町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第40号	久米島町付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第41号	久米島町財政調整基金条例の等の一部を改正する条例について	平成20年9月16日	可 決
議案第42号	農林水産物集出荷貯蔵施設建築工事請負契約について	平成20年9月12日	可 決
議案第43号	カンジン貯水池周辺整備工事請負契約について	平成20年9月26日	可 決
議案第44号	久米島クリーンセンターごみ処理施設基幹改良工事請負契約について	平成20年9月26日	可 決
議案第45号	水槽付消防ポンプ自動車購入請負契約について	平成20年9月26日	可 決
報告第3号	平成19年度沖縄県土地開発公社事業報告及び決算報告について	平成20年9月16日	—

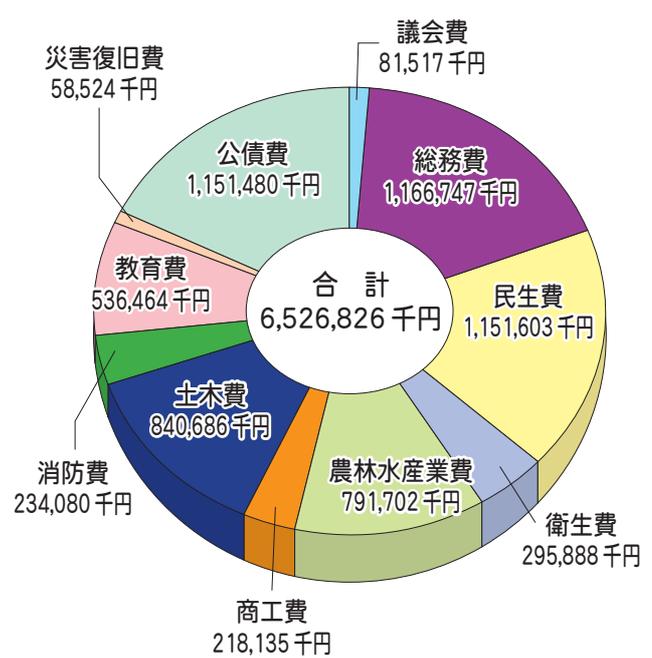
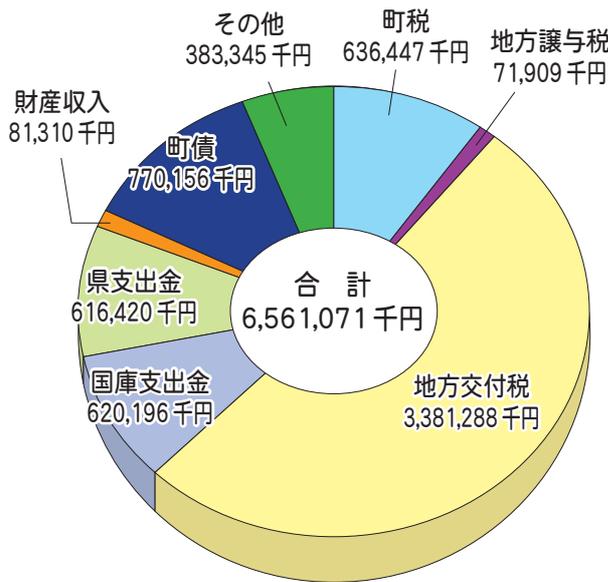
議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第4号	平成20年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	平成20年9月26日	—
認定第1号	平成19年度久米島町水道事業会計決算認定について	平成20年9月26日	認定
認定第2号	平成19年度久米島町下水道事業特別会計歳入・歳出決算認定について	平成20年9月26日	認定
認定第3号	平成19年度久米島町農業集落排水事業特別会計歳入・歳出決算認定について	平成20年9月26日	認定
認定第4号	平成19年度久米島町一般会計歳入・歳出決算認定について	平成20年9月26日	認定
認定第5号	平成19年度久米島町国民健康保険特別会計歳入・歳出決算認定について	平成20年9月26日	認定
認定第6号	平成19年度久米島町老人保健特別会計歳入・歳出決算認定について	平成20年9月26日	認定
	農業委員の推薦について	平成20年9月26日	
発議第6号	ばい煙・粉塵・騒音等に関する要請決議について	平成20年9月26日	採択
	閉会中の議員派遣について	平成20年9月26日	

# 平成 19 年度決算 認定

## 平成 19 年度 一般会計決算状況

歳入

歳出



## 平成 19 年度 各会計別決算状況

(単位：千円)

会計別	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	6,561,071	6,526,826	34,245
国民健康保険特別会計	1,288,175	1,287,109	1,066
老人保健特別会計	994,094	1,013,668	△ 19,574
下水道事業特別会計	282,095	280,387	1,708
農業集落排水事業特別会計	4,294	4,214	80
水道事業会計	244,925	221,697	23,228
合計	9,374,654	9,333,901	40,753